

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、
国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、
研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を
学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	Aveir VRにおけるペーシング閾値上昇の予測因子に関する検討
当院の診療科・研究責任者	仙台厚生病院 心臓血管センター不整脈科 科長 山下賢之介
他の研究機関	小倉記念病院 循環器内科
本研究の目的	Aveir VRは自動出力調整機能をもたないリードレスペースメーカーであり、将来のペーシング閾値上昇を予測して受診間隔の設定、出力設定を行うことでよりよい管理が可能になる可能性があります。本研究の目的は、ペーシング閾値上昇の予測因子を検索し、それをもちいてよりよいデバイス管理を提供することです。
研究期間	2023年3月1日から2025年3月31日まで
研究の方法（対象となる方）	2023年3月1日から2023年7月までに、仙台厚生病院と小倉記念病院でAveir VRの植え込みを受けた患者さんを対象といたします。
研究の方法（利用する情報）	本研究は、対象患者さんのデータを後ろ向きに解析する観察研究です。解析対象となるデータは植え込み中、ならびにその後のペーシング閾値、インピーダンスに加え、年齢、性別、身長、体重などを解析します。小倉記念病院（北九州市）と共同でデータベースを作成します。本研究は既に集積されたデータを用いた後ろ向き観察研究であり、患者さんへの介入は一切発生いたしません。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、 その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-728-8000 【担当者】 不整脈科・医長 野村文紘
備考	